

アンチトロンビン補充療法を受けられた患者さんへ

## 「 アンチトロンビン (AT) 補充後の AT 活性上昇における 反応性閾値の検討：既存情報を用いた多施設レトロスペク ティブ研究 」への協力のお願い

救急・災害医学分野では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象**：2015年9月1日～2025年11月30日の間に、当施設において、敗血症性DICに対しアンチトロンビン (AT) 補充療法を受けられた方

**研究期間**：研究機関の長の研究実施許可日～2028年3月31日

**研究目的・利用方法**：

本研究では、期間中に敗血症性DICに対してアンチトロンビン (AT) 製剤を投与された患者さんの診療記録や検査結果を用いて、AT補充後のAT活性の変化や、治療効果が得られやすいAT活性の閾値を明らかにすることを目的としています。AT補充療法の適切な投与時期や治療効果の判定に役立つ指標を検討し、得られた結果は今後の診療の質向上に活用します。

**研究に用いる情報の項目**：

以下の項目を、診療録より取得します。これらはすべて日常診療で実施された項目です。

### ●治療開始時の検査・評価項目

基礎情報：入院時年齢、性別、入院期間、既往、原疾患、初回投与時体重、身長（標準体重算出用）、標準体重、DICスコア（JAAM-2）、併用療法（rAT）の有無

血液検査：白血球数、HGB、血小板数、FIB、FDP、D-dimer、PT時間、ATⅢ活性値

生化学検査：Alb、AST、ALT、sCr、BUN、eGFRcre、CRP

PLT輸血の実施

### ●投与開始翌日・4日後の検査・評価項目

薬剤関連：ATⅢ製剤投与量（初回投与量・3日間総投与量）

血液検査：白血球数、HGB、血小板数、FIB、FDP、D-dimer、PT時間、ATⅢ活性値

生化学検査：Alb、AST、ALT、sCr、BUN、eGFRcre、CRP

PLT輸血の実施

### ●治療等終了後の検査・評価項目

DICスコア（JAAM-2）、転帰（28日死亡）

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026年1月9日

## 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

## 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

## 研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野  
氏名：岡田 英志

## 研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野  
氏名：岡田 英志

## 共同研究機関等：

岐阜薬科大学 研究責任者：鈴木 景子  
岐阜市民病院 研究責任者：青山 智  
大阪医科大学 研究責任者：十時 崇彰

## 連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野  
電話番号：058-230-6448  
氏名：岡田 英志

## 【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係  
〒501-1194  
岐阜県岐阜市柳戸1番1  
Tel：058-230-6059  
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp